

もみまき・肥料まき



5月8日（金）、いよいよ今年も米作りの時期がやってきました。子ども達は、豊作のために

の勉強会を前日に行い、もみまきと土作りに挑戦しました。



もみまきの機械の説明をしていただきました

た。育苗パレットに土を入れ、もみをまき、土

をかけて、水をやるという仕事をたった1台の

機械で行います。とても優れた機械です。



もみまき、土かけ、水やりの工程を済

ませたパレットが自動で出てくるので、

それを移動させます。



それほど早く反対側に出てくるわけではないの

で、「パレットを置く→反対側に行ってパレットを

とる」という作業は一人でもできます。



もみまきを^お終えた^{いくびょう}育苗パレットは、^{いくびょう}育苗プールに^{なら}並べます。

最後に、^{しろ}白いビニルシートをかけて^{かんせい}完成！



^{ひりょう}肥料まき。^{はっこうけい}発酵鶏ふんと^{かがくひりょう}科学肥料をまきました

た。^{ひりょう}肥料を^{ぜんたい}全体にかたよりなくまくことがたくさ

んのお^{こめ}米を^{しゅうかく}収穫するために^{たいせつ}大切です。

^{ぜんいん}全員で^{のうえん}農園に^{ひりょう}肥料をまきました。今年^{ことし}は、

^{さくねん}昨年の^{しゅうかくりょう}収穫量を^{うわまわ}上回るでしょうか。結果^{けっか}が^{たの}楽しみです！

